

歴史総合 **明解 歴史総合** [歴総-706]

本文・図版などの訂正

ページ・箇所	原文 (誤)	訂正文 (正)	補 足
資料1, 資料7, 資料11 年表	略	略	年表の「0」を削除し、「B.C.」を紀元前後を分ける目盛の上側に移しました。
資料3 歴史年表	略	略	年表の「0」を削除し、紀元前後を分ける罫線の左上に「B.C.」を、右上に「A.D.」を追加しました。
資料5, 資料13, 資料17, 資料22 歴史年表	略	略	年表の「0」を削除しました。
資料7 図11南・東南アジア の風土 凡例	略	略	地図中に「主な遺跡」の表記がないため、削除しました。
資料9 歴史年表	略	略	年表の「0」を削除し、資料5と矢印の書体を統一しました。
p.24 図6蝦夷地での昆布採取の様子 出典	<『日本山海 図会』国立国会図書館蔵>	<『日本山海名物図会』国立国会図書館蔵>	
p.43 資料10人権宣言 第17条 1行目	<u>いほう</u> 違法	<u>適法</u>	
p.97 本文10行目	(<u>第一次世界大戦</u>)。 1914～19	(<u>第一次世界大戦</u>)。 1914～18	
p.98 図719世紀の戦争と第一次世界大戦の戦死者数 図中	第一次世界大戦 (1914～19)	第一次世界大戦 (1914～18)	
p.123 図2無料食料配給所に並ぶ失業者たち 年次	(1929年)	(1931年)	
p.136 右インデックス	3部2章	3部3章	
p.169 図3タイトル	<u>すいばく</u> 水爆実験	<u>かんしょう げんぱく</u> ビキニ環礁での原爆実験	

本文・図版などの更新・変更

ページ・箇所	変更前	変更後	補 足
巻頭1-2 図1世界の国々 図中 年次	<u>キエフ</u> <u>バロー</u> —2021年8月現在	<u>キーウ (キエフ)</u> <u>ウトキアグヴィク (バロー)</u> —2022年8月現在	ウクライナの首都名を、現地語表記(外務省表記)併記に修正しました。 アメリカ合衆国の都市名バローに、現地語表記ウトキアグヴィクを併記しました。
巻頭4 日本の歴史年表 世界の動き p.154 20世紀後半以降の 主な出来事 p.156 歴史年表 p.189 本文小見出し, 史料 タイトル, 図1タイトル, 中学校との関連 p.190 コラム・未来へ活か す歴史(上)6行目, 図3 p.200 事項さくいん 「き」9行目 巻末2 世界の歴史年表 国際関係, アメリカ・オセ アニア	<u>9.11</u> 事件	<u>9.11</u> 事件	12か所を修正しました。

資料14 本文左段7～9行目	一方イベリア半島では <u>後ウマイヤ朝</u> が成立し、 <u>カリフがアッバース朝と並立した</u> 。10世紀にアッバース朝が縮小すると、エジプトにもカリフを掲げた <u>ファーティマ朝</u> が現れた。	10世紀にアッバース朝が縮小すると、エジプトにもカリフを掲げた <u>ファーティマ朝</u> が現れた。これに対抗して、イベリア半島の <u>後ウマイヤ朝</u> の君主もカリフを名乗った。	時系列に沿って文章を修正しました。
資料22 図3スペイン統治下のラテンアメリカの人口構成 図中 説明	<u>ラテンアメリカ先住民</u> (<u>「インディオ」とよばれる</u>)	<u>ラテンアメリカ先住民</u> —	
p.12 図 18世紀の世界 図中	略	略	日本の着色を、より適切な色に変更しました。
p.22 コラム・未来へ活かす歴史 (右) 3行目	狩猟採集の <u>補助的に</u>	狩猟採集に対する <u>補助として</u>	
p.25 本文19行目	陶磁器など <u>手工業品</u> や	陶磁器などの <u>手工業品</u> や	
p.26 本文11行目	<u>来船</u>	<u>来航</u>	
p.27 図1ヨーロッパ諸国のアジア・アメリカ進出 読み解き	<u>世界商品</u> のない	<u>主な交易品</u> のない	
p.31 本文右段6行目	大工場 <u>にて</u>	大工場 <u>での</u>	
p.36 本文17～18行目	女性も、 <u>『女性および女性市民の権利宣言』</u> を発表した <u>グー</u> <u>ジュ</u> が主張したように、 <u>選挙権</u> <u>など</u> <u>政治活動の権利</u> を認められなかった。	女性も、 <u>グー</u> <u>ジュ</u> が『女性および女性市民の権利宣言』で主張した <u>選挙権</u> などの政治活動の権利を認められなかった。	
p.46 図2ニューヨークの自由の女神像 図中	略	略	世界遺産マークを追加しました。
p.47 学習課題 1行目	ヨーロッパ <u>では</u>	ヨーロッパ <u>は</u>	
p.50 図3ロシアの対外政策 図中	セヴァスト <u>ポリ</u>	セヴァスト <u>ーポリ</u>	ウクライナの都市名を、現地語表記(外務省表記)に合わせて修正しました。
p.52 本文6～7行目	対外進出 <u>を</u>	対外進出 <u>策を</u>	
p.53 図1世界の分割 図中	略	略	ドイツ領とオーストリア-ハンガリー領、ロシア領の国境を修正しました。
p.58 図4オスマン帝国の実効支配地域の縮小 図中、凡例	略	略	凡例の「1881年まで」を削除して「1914年まで」に統合し、図中の実効支配地域を変更しました。
p.59 史料(下) 出典	〈 <u>東田雅博</u> 訳〉	〈 <u>T・B・マコーリー</u> 著 <u>東田雅博</u> 訳〉	著者名を追加しました。
p.60 本文13行目	(清仏戦争) 1883 <u>、</u> 85	(清仏戦争) 1884 <u>～</u> 85	
p.63 本文13行目	ヨーロッパ <u>にて</u>	ヨーロッパ <u>で</u>	
p.65 史料 2～3行目	<u>建て</u> られ、	<u>立て</u> られ、	
p.67 検証A 資料①②読み解き 4行目	<u>得て</u> <u>なかった</u>)。	<u>得て</u> <u>いなかった</u>)。	

p.71 図1五箇条の誓文の発布 出典	〈乾南陽作『五箇条御誓文』	〈乾南陽作『五箇条御誓文』	
p.74 本文22行目	76年に国際法に基づき ②→資料20	76年に国際法に基づき ①→資料20	
p.74 側注②	②国際法上,	①国際法上,	
p.78 本文16～17行目	1894年から__各国との間で条約改正が始まり, 99年に領事裁判権が撤廃された。	1894年から領事裁判権の撤廃を含む改正が各国との間で実現し, 99年に発効した。	1899年に領事裁判権の撤廃が達成されたことが伝わるように文章を修正しました。
p.103 資料⑨読み解き 1～2行目	どう評価しているだろうか。	どのように評価しているだろうか。	
p.113 本文2行目	脅威と見なし	脅威とみなし	
p.117 史料 4行目	福利	利福	
p.123 人物コラム1行目	ウィルス性	ウイルス性	
p.127 図1満州事変を擁護する新聞記事 読み解き 2行目	見なしているだろうか。	みなしているだろうか。	
p.139 検証B 資料③ タイトル	しゅうりょくかん 主力艦の数	ぐんかん 軍艦の数	
p.141 本文右段1行目 本文右段3行目	立て役者 卒業後,	立役者 中退後,	
p.149 史料 出典	—	〈極東委員会230号文書より要約〉	出典を追加しました。
p.150 本文18行目	発効され,	発効し,	
p.153 図 20世紀後半の世界 図中	アジア≡アフリカ会議	アジア-アフリカ会議	p.163と合わせて表記を統一しました。
p.154 20世紀後半以降の主な出来事 年表中	アジア・アフリカ会議	アジア-アフリカ会議	
p.156 図4タイトル p.185 人物コラム6行目 巻末2 世界の歴史年表 ヨーロッパ左段 1961年, 1989年	__ベルリンの壁__	「ベルリンの壁」	4か所を修正しました。
p.161 下段 中学校との関連	高度経済成長, __政府開発援助 (ODA),	高度経済成長, <u>東京オリンピック</u> , <u>政府開発援助 (ODA),</u>	
p.162 本文4行目	<u>東京オリンピック</u>	<u>東京オリンピック</u>	
p.164 本文21行目	体制を <u>取る</u>	体制を <u>採る</u>	
p.165 本文14～15行目	会議に <u>て</u>	会議 <u>で</u>	
p.167 図2タイトル	<u>自動車と家庭用電化機器の普及</u>	<u>自動車と家庭用電気機器の普及</u>	p.167図の表記と統一しました。
p.169 図4核実験で生じた放射性廃棄物が投棄されているコンクリートドーム 図中	略	略	世界遺産マークを追加しました。

p.172 本文22行目	経済成長率が <u>世界的に低下した</u> ことで、	経済成長率が <u>低下した</u> ことで、	
p.174 図5 在日アメリカ軍専用施設がある都道府県 図中 年次	略 —2016年末—	略 —2020年3月—	円グラフを更新しました。
p.174 図6 沖縄島のアメリカ軍専用施設 年次	—2016年末—	—2020年3月—	沖縄島の地図を更新しました。
p.178 本文17～18行目	チェルノブイリ <u>原発事故</u>	チェルノブイリ (<u>チョルノーベリ</u>) <u>原発事故</u>	ウクライナの都市名を、現地語表記（外務省表記）併記に修正しました。
p.178 本文18～19行目	<u>こうしたなかで</u>	<u>前年に</u>	
p.178 コラム・未来へ活かす歴史（下） 1～2行目	ウクライナのキエフ <u>近郊の</u> チェルノブイリ <u>で起こった</u>	ソ連のキエフ（ <u>キーウ</u> ） <u>近郊の</u> チェルノブイリ（ <u>チョルノーベリ</u> ） <u>で起こった</u>	ウクライナの都市名について、当時の国名と現地語表記（外務省表記）併記に修正しました。
p.182 資料10 ワシントン大行進 10行目	公民権運動 <u>上</u>	公民権運動 <u>史上</u>	
p.182 資料12 メキシコオリンピックでの抗議 8行目	<u>見なされ、</u>	<u>みなされ、</u>	
p.183 本文左段12行目 14行目	マラリアや黄熱 <u>が</u> <u>進んだことで、</u> <u>感染症も</u>	マラリアや黄熱病 <u>が</u> <u>進んだことで、</u> <u>感染症も</u>	p.120 10 と表記を統一しました。この変更に伴う行の増加に対処しました。
p.185 人物コラム 生没年	(1931～ <u> </u>)	(1931～ <u>2022</u>)	ゴルバチョフの没年を追加しました。
p.186 図3 ヨーロッパ連合（EU）の拡大 図中	略	略	ウクライナとモルドヴァの国名を、EU加盟候補国名の色へ変更しました。
p.187 本文1行目	終結に <u>まで</u> 至る	終結に <u> </u> 至る	
p.188 本文21～22行目 本文23行目	新政権が誕生した。 <u> </u> <u>発足させるなど、</u>	新政権が誕生した。 <u>しかし2021年には軍部がクーデタを起こし、混乱が続いている。</u> <u>発足させ、</u>	情勢に合わせて、本文を修正しました。上記の修正に伴い、行が増えないように削除しました。
p.190 図3 冷戦終結後の主な国際紛争やテロと難民 図中	略	略	韓国をより適切な着色に変更しました。ウクライナの事項を追加し、ユーゴスラヴィアの事項を移動しました。
p.194 コラム・未来へ活かす歴史（左） 4行目	プラットフォーム	プラットフォーム	
p.202 事項さくいん「ち・つ」7行目	チェルノブイリ <u>原発事故</u>	チェルノブイリ (<u>チョルノーベリ</u>) <u>原発事故</u>	ウクライナの都市名を、現地語表記（外務省表記）併記に修正しました。
p.202 事項さくいん「ひ・ふ」62行目	—	<u>プロイセン……47, 48, 49</u>	「ブロック経済」の前に項目を追加しました。
巻末2 世界の歴史年表 ヨーロッパ右段 1986年 2014年 最終行	86 チェルノブイリ <u>原発事故</u> <u>14</u> <u>クリミア危機、ウクライナ紛争</u> —	86 チェルノブイリ (<u>チョルノーベリ</u>) <u>原発事故</u> <u>2014</u> <u>クリミア危機、ウクライナ_{ぶんそう}紛争</u> <u>22</u> <u>ロシアによるウクライナ侵攻</u>	ウクライナの都市名を、現地語表記（外務省表記）併記に修正しました。情勢に合わせて、本文を修正しました。